

北里大学北里研究所病院

研修医座談会

「これから研修病院を決める医学生へ」

内科系実習担当医師

消化器内科 医長 清水清香

研修病院を選ぶときのポイントは、病院の規模・場所・雰囲気。給料は自立できるくらいは欲しい。寮の有無は大きい。

とある土曜の昼下がり。初期臨床研修医7人（1年目4人、2年目3人）に集まっていただき、研修病院を決めるときのポイントについて聞いてみました。

ー今日はお忙しい中、時間を取っていただきありがとうございます。

ーさっそく質問ですが、研修病院を選ぶときのポイントってなんでしたか？

研A「まずは大学病院か一般病院か、じゃないでしょうか。」

研B「それと関連するけれど、同期の研修医の人数。4-5人なのか、20-30人なのか、60人以上なのか、という・・・。」



ー当院は一般病院で一学年の人数は4人ですね。

研C「あとは場所。実家に近いところを選ぶ人が多いと思う。でも逆に、1-2年のことから地域医療も経験してみたい、と、合宿気分離れた土地を選ぶ人もいる。」

研D「仕事が終わるのが夜遅いので、周辺の店が遅くまであいているか、というのも案外重要。病院のある場所によっては、夜が早いところもあって、仕事が終わって帰るころには、あたりが真っ暗闇、とかね。」

研E「私は雰囲気を重視しました。とくにそこで働く人の。」

ーそうすると病院見学は大事ですね。

研B「寮の有無は大きい。うちの病院に寮があること、知らない人も多いんじゃないかなあ。都心だと、住居費はバカにならない。」

研A「ここは給料安いけど、寮があるから。給料は、経済的に自立できるくらいもらえればいいかな、と。奨学金を早く返したいとかの、何か特別な理由がなければ、給料がいいというだけで選ぶことはないと思いますよ。」

ー昔は、大学病院も含めて、私立の病院だと研修医の間は自活できないことも多かったけれど、今は違うのね・・・（遠い目）

実際に研修してみて気づいた研修先選びのポイントは、指導医の学年・横のつながり・当直体制

ー実際に研修してみて初めて気づいた、研修病院選びのポイントは何かありますか？ 今、学生に戻って選ぶんだったら、こういうところを重視する、とかの・・・

研 F 「直接指導してくれる医師の学年ってかなり大事。」

研 G 「一長一短なのだと思うんですが、指導医の学年が近いと基本的なことも気軽に聞いて、何がわからなくて聞いているかを的確に理解して教えてくれるのがいいと思う。」

研 B 「学年が離れている先生が指導医だと、知識や経験が豊富なので得るものは大きいけれど、別行動していることが多いので一人でアワアワしちゃうことがある。」

ー当院の場合、指導医は 10 年以上上という場合が多いと思いますが、ベテラン医師との距離が近い半面、基本的なことを気軽に聞ける存在に乏しい、ということでしょうか。

研 D 「レジデント（後期研修医）の先生が同じ診療科をローテートしている時には、その先生に気軽に聞けたので、すごく良かった。今年はレジデントが多いので、ラッキーだと思う。」

研 A 「気軽に聞ける、と言えば、診療科間のハードルが低いので、研修医が直接、他科の医師に聞きに行っても、当たり前で答えてもらえる。依頼を出して、とか、大げさにしなくても、教えてもらえるのがいい。」

ーいわゆる「総合医局」のメリットですね。

研 D 「あとは、救急部が独立しているかどうかでしょうか。いい悪いは別として、独立していない場合、当直の時に病棟と救急外来両方診たり、日中に通常業務と並行して急患の対応をしたりをすることになる。」

ー当院は救急外来専属の医師はいなくて、各科の当番の医師が診療にあたっていますね。最初に問診を取ったり診察したりするのは、当番の研修医なので、いろんな症例を経験できるメリットはありそうです。



研 A 「当直の回数や当直明けの勤務体制も重要。当直明けに帰っていいことになってはいても、実際には帰りづらい雰囲気があるんです。」

研 C 「帰ることを強制されるわけではないので、とくに一緒に当直していた上級医師が、翌日通常どおり勤務しているのに帰るのは心情的に難しい。でも当直明けだとどうしても集中力が続かなくて、医療ミスや針刺ししそうで怖い。」

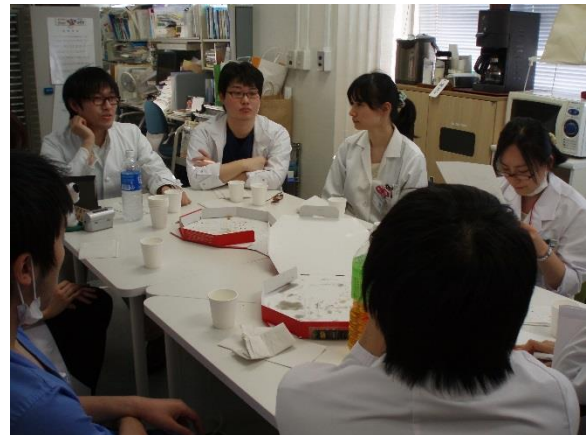
ー当院の指導医は、ほとんどが旧制度で研修した人たちなので、当直明けに帰る、という発想自体がもともと乏しい。頭ではわかっているけど、どこかでは、あ、帰るんだ、と思っていて、それが見え隠れしてしまうのかもしれないですね。

研 A 「とくにつらいのは、当直明けに 5 時間のオペに入る、なんて時なんですけど、当直の日程は研修医で決められるので、外科ローテーション中の研修医は、翌日がオペ日でない日を選ぶようにしています。」

ー当直の翌日、帰れますか？と問い合わせがあった場合、もちろん、帰れます、と答えるわけですが、実際に帰れているかどうか、実際にどうやっているか、は、研修医に直接聞いてみないとわからないかもしれません。

研 B 「学生の時にはまったく気にしていなかったけれど、コメディカルと研修医の関係は重要だな、と、研修始まってみて思いました。コメディカル、と言っても、いろんな職種があるわけですが、看護師さんだけがコメディカルではなくて、放射線技師さんとか薬剤師さんとか、思った以上にいろんな職種の方々と一緒に仕事をするんだ、と実感しています。」

ーとくに当院クラスの病院だと、大学病院と比べて関わり合いが強く、研修医とコメディカルとの関係はより重要になるかもしれません。



北里研究所病院のお勧めポイントは、食堂、他職種との合同オリエンテーション、病棟薬剤師

- 当院で研修して良かったと思うことはなんですか？

研 B 「食堂が美味しくて安い。」

研 E 「そうそう、それ大事だよな。」

研 A 「ホント、助かる！！」

ーおお。全員一致なんですね。病院見学にいらした学生さんは、研修医と職員食堂で昼食をとってもらっているんですけど、これはぜひ続けましょう。

研 C 「同期と仲がいいのも特徴だと思います。」

ー？？？ 同期って研修医同士の？

研 D 「それもそうなんですけど、研修が始まってすぐ、病棟業務に就く前にオリエンテーション期間があって、他職種と一緒にいろいろな講義を受けるんです。そこでコメディカルとの距離が近くなり、同期、という意識が生まれる。同じ時間に終わるから、そのあとご飯一緒に食べに行ったり飲みに行ったり。その後も仲良くしてもらっている。」

研 A 「あと、その期間に、採血やルート確保の練習をみっちりやらせてくれるのが良かった。」

ー職種関係なく、4月入職の新人さんに対してやるオリエンテーションのことですね。企画しているスタッフが喜ぶと思うので、伝えておきます。

研 B 「病棟ごとに専従の薬剤師がいるのもこの病院の特徴だと思います。いろいろ教えてくれるしサポートもしてくれるので、とても助かっています。」

ー腎機能悪いけどこの薬でいいですか？ 同じ薬効でこっちなら肝代謝ですけど・・・、みたいなことを連絡してくれますよね。もちろん、最初からそういうことまで考えながら処方できればベストなんですけれど、なかなか理想通りには行きませんから。

ーでは、意見がでそろったようなので、今日のところはこの辺で。長い時間、ご協力ありがとうございました。